



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社 東祥
 上場取引所 東名
 コード番号 8920 URL <http://www.to-sho.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (COO) (氏名) 沢名 裕一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (CFO) (氏名) 桑添 直哉 TEL 0566-79-3111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2020年3月期第1四半期	百万円 7,143	% 9.0	百万円 1,761	% 4.5	百万円 1,768	% 2.6	百万円 979	% △2.3
2019年3月期第1四半期	6,551	15.8	1,685	30.8	1,723	33.6	1,002	33.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,081百万円 (△0.4%) 2019年3月期第1四半期 1,085百万円 (35.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第1四半期	円 銭 25.57	円 銭 —
2019年3月期第1四半期	26.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2020年3月期第1四半期	百万円 68,108	百万円 32,693	% 44.3
2019年3月期	67,726	31,958	43.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 30,148百万円 2019年3月期 29,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 7.0	円 銭 —	円 銭 8.0	円 銭 15.0
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	8.0	—	8.0	16.0

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2019年3月期期末配当金につきましては、創立40周年記念配当1円を含んでおります。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
第2四半期(累計)	百万円 14,600	% 9.7	百万円 3,860	% 11.1	百万円 3,890	% 9.0	百万円 2,100	% △1.9
通期	30,000	10.1	7,900	10.3	8,000	9.5	4,500	11.8

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期 1Q	38,315,000株	2019年3月期	38,315,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期 1Q	8,683株	2019年3月期	8,683株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期 1Q	38,306,317株	2019年3月期 1Q	38,306,440株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、貿易摩擦の影響による海外経済の不確実性や減速懸念、わが国の労働力不足等を含め不透明な経済環境が続いております。

こうした経済環境のもとで、主力事業であるスポーツクラブ事業においては、「お客様の安全と健康を第一に考え、楽しく快適な場所」を提供できるよう、新プログラムの開発、お客様へのホスピタリティの向上等サービス面での強化を図るとともに、広告宣伝等の強化に努めました。また、ホテル事業におきましてもインターネット等を利用した広告宣伝の強化による宿泊稼働率の向上に努めました。

当社グループでは、「健康」をキーワードに事業展開を行っており、スポーツクラブや宿泊施設をご利用いただくお客様の健康に寄与する施設サービス業として、一層進化できる店舗運営に努めてまいりました。また、スポーツクラブ事業において1店舗、ホテル事業において1店舗を新規開業するとともに、2019年7月以降の出店予定として「ホリデイスポーツクラブ」12店舗、「A B ホテル」11店舗の新規開発が決定しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,143百万円（前期比9.0%増）、営業利益1,761百万円（同4.5%増）、経常利益1,768百万円（同2.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は979百万円（同2.3%減）となりました。

<スポーツクラブ事業>

スポーツクラブ事業における当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、2019年5月に開業した「ホリデイスポーツクラブ名古屋中川」を含め90店舗となりました。当社が経営する「ホリデイスポーツクラブ」におきましては、「遊ぶ、楽しむ、フィットネス」を基本コンセプトとしており、営業面においては、新プログラムの開発のほか、お客様の健康生活に寄与するサービスの提供に努めました。

前期に開業した9店舗及び新規開業1店舗の増収効果により、当第1四半期連結累計期間のスポーツクラブ事業の売上高は5,132百万円（前期比3.7%増）となりました。

なお、前期まで会員獲得を目的として6月に入会キャンペーンを実施しておりましたが、今期より販売戦略を見直し、2019年7月以降の会員獲得を目的とする入会キャンペーンに変更して実施しております。

<ホテル事業>

ホテル事業における当第1四半期連結会計期間末の店舗数は、2019年4月に「A B ホテル行橋」を新規開業し、合計24店舗となりました。A B ホテル株式会社が運営する「A B ホテル」では、お客様が快眠できる部屋造りやサービスの充実、附帯設備として大浴場の設置を行うなど、お客様がひと時でも心休まる快適な空間の提供に努めました。

前期に開業した5店舗及び新規開業1店舗の増収効果に加え、前々期までに開業した既存18店舗の平均宿泊稼働率が87.5%（前期比2.1ポイント増）で推移したことにより、当第1四半期連結累計期間のホテル事業の売上高は1,584百万円（同31.5%増）となりました。

<不動産事業>

不動産事業における当第1四半期連結会計期間末の所有賃貸マンション部屋数は2,427室（61棟）であります。当社が経営する賃貸マンション「A・C i t y」では、満室経営となるよう入居者のニーズに合わせた室内設備の充実、入居者が安心して過ごせる住環境の整備に努めました。

前期に入居を開始した135室（3棟）の増収効果により、当第1四半期連結累計期間の不動産事業の売上高は425百万円（同7.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ381百万円増加の68,108百万円となりました。主な要因は、法人税等の納税により現金及び預金が1,530百万円減少したものの、スポーツクラブ及びホテルの建設等により有形固定資産が1,700百万円増加したためであります。負債総額は、前連結会計年度末に比べ353百万円減少の35,415百万円となりました。主な要因は、スポーツクラブ及びホテルの建設等による設備投資資金として長期借入金（1年内返済予定を含む。）が346百万円増加したものの、法人税等の納税により未払法人税等が756百万円減少したためであります。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ734百万円増加し32,693百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	15,200,619	13,669,809
売掛金	261,015	216,303
営業未収入金	235,823	557,239
商品	6,756	4,999
貯蔵品	76,799	74,918
その他	482,711	431,256
流动資産合計	16,263,726	14,954,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	49,074,709	50,062,147
減価償却累計額	△16,980,942	△17,383,065
建物及び構築物(純額)	32,093,766	32,679,081
機械装置及び運搬具	1,616,182	1,681,999
減価償却累計額	△808,961	△841,410
機械装置及び運搬具(純額)	807,221	840,589
工具、器具及び備品	1,407,049	1,428,290
減価償却累計額	△1,076,235	△1,108,602
工具、器具及び備品(純額)	330,814	319,688
土地	8,381,135	8,911,805
リース資産	4,133,582	4,174,205
減価償却累計額	△786,720	△792,949
リース資産(純額)	3,346,861	3,381,255
建設仮勘定	2,786,224	3,314,432
有形固定資産合計	47,746,024	49,446,853
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	746,827	700,862
その他	2,845,522	2,870,917
貸倒引当金	△11,850	△11,850
投資その他の資産合計	3,580,499	3,559,930
固定資産合計	51,457,131	53,148,889
繰延資産		
株式交付費	3,172	2,696
社債発行費	2,905	2,324
繰延資産合計	6,077	5,020
資産合計	67,726,935	68,108,436

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,083	978
1年内償還予定の社債	241,200	241,200
1年内返済予定の長期借入金	4,800,762	4,902,260
未払法人税等	1,433,689	676,938
その他	3,063,553	2,968,210
流動負債合計	9,540,287	8,789,588
固定負債		
社債	258,200	195,200
長期借入金	19,383,869	19,628,657
リース債務	2,968,901	3,088,157
役員退職慰労引当金	866,820	876,830
退職給付に係る負債	56,595	61,053
資産除去債務	2,339,449	2,419,630
訴訟損失引当金	134,302	134,302
その他	219,946	221,944
固定負債合計	26,228,084	26,625,775
負債合計	35,768,371	35,415,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,580,817	1,580,817
資本剰余金	2,295,434	2,295,434
利益剰余金	25,610,096	26,283,030
自己株式	△7,459	△7,459
株主資本合計	29,478,890	30,151,824
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△3,060	△2,898
その他の包括利益累計額合計	△3,060	△2,898
非支配株主持分	2,482,734	2,544,146
純資産合計	31,958,564	32,693,073
負債純資産合計	67,726,935	68,108,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	6,551,401	7,143,019
売上原価	4,164,606	4,683,840
売上総利益	2,386,795	2,459,179
販売費及び一般管理費		
役員報酬	109,721	112,523
給料及び賞与	148,503	180,928
退職給付費用	1,323	1,585
その他	441,698	402,869
販売費及び一般管理費合計	701,247	697,906
営業利益	1,685,548	1,761,272
営業外収益		
受取利息	749	662
受取配当金	1	2
受取手数料	48,340	41,490
雑収入	33,424	9,469
営業外収益合計	82,516	51,624
営業外費用		
支払利息	39,317	38,543
雑損失	5,174	5,862
営業外費用合計	44,491	44,406
経常利益	1,723,573	1,768,490
特別利益		
固定資産売却益	—	311
特別利益合計	—	311
特別損失		
固定資産除却損	4,297	1,434
特別損失合計	4,297	1,434
税金等調整前四半期純利益	1,719,275	1,767,367
法人税、住民税及び事業税	500,362	640,230
法人税等調整額	133,623	45,976
法人税等合計	633,986	686,206
四半期純利益	1,085,288	1,081,161
非支配株主に帰属する四半期純利益	82,453	101,587
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,002,835	979,574

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,085,288	1,081,161
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	54	162
その他の包括利益合計	54	162
四半期包括利益	1,085,343	1,081,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,002,889	979,736
非支配株主に係る四半期包括利益	82,453	101,587

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。